

令和 5 年度

第 3 回「あいパル」

運営委員会報告

日 時：令和 5 年 11 月 30 日（木）

19:00～20:30

場 所：上戸田地域交流センター

「あいパル」アトリエ

出席者：上戸田町会連合会 2 名

本町商店会 1 名

一般公募 2 名

サポーターズ倶楽部会員 2 名

戸田市（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課 図書館担当）

3 名

指定管理者

「フレンドシップ上戸田共同事業体」

3 名

以上 計 13 名



昨年度から今年度にかけて運営委員会で決まったことや話し合ってきたことで実行されたものを報告します。

① 子どもの遊びと学びの楽しい一日



9 月 2 日(土)・3 日(日)に「サイエンス」をテーマに、望遠鏡や顕微鏡、分子模型組み立てキット、空気砲ゲーム、プログラミング体験、モルック体験等のコーナーを設置し、子どもから大人の幅広い世代に楽しんでいただきました。2 日間で合計 1,276 人にご参加いただきました。今後もあいパルでは、子どもの理科離れを防ぐためにも、楽しくサイエンスに触れる機会を提供していきます。

② BO-SAI club 防災カフェ



「年に 1 回の防災 DAYS だけでなく、1 年間を通して防災の情報交換ができる場を作りたい」という委員の提案により「BO-SAI club」を発足しました。館内でアンケートや伝言ダイヤル体験等を、「あいパル 8 才のお誕生日会」で行い、防災情報や活動について多くの方に周知できました。12 月 2 日には防災食の試食会やダンボールベッドの体験、防災グッズの展示販売、防災展示等を行う「防災カフェ」を開催します。また、今年度の防災 DAYS にも関わって、防災について楽しく知っていただく場にしていきます。

-開会あいさつ-

今回は今までの運営委員会で決まってきたことで、実際に形になったものをいくつか報告させていただきます。

どの企画も完成度の高いものになりましたので、改めて委員の皆様には活発な意見交換をしていただき、感謝申し上げます。

本日の議題についても委員の皆様の公平な目線での意見や、アドバイスを伺えればと思います。活発な意見交換をよろしくお願いいたします。

③ あいパル男女共同参画リーフレット



第2回運営委員会では、議題として挙げた「何気なく使っている言葉でも、相手を傷つけてしまっている言葉『駄言』」について、委員の経験やニュースを見て感じたことを意見交換しました。

挙げた意見を参考に、相手を傷つけたり、自分の可能性を狭めないために「良かれと思って言葉」について考えていただくきっかけに、リーフレットを作成しました。また、市民からも「良かれと思って言葉」を募集し、応募のあった言葉はあいパル男女共同参画情報コーナーに展示する予定です。引き続き委員も男女共同参画の視点で、日常にある「良かれと思って言葉」について考え、地域へ広めていきます。

本日の議題

あいパル駐車場 3 時間無料サービス券の利用について

最近定期的にいただく下記のお客様の声について、委員の考える公平・平等な意見の交換をお願いします。

【3 時間無料サービス券配布の経緯】

あいパルの駐車場は受益者負担の考え方と、あいパルの立地条件から施設利用者以外の駐車場利用が予想されることなどから、有料駐車場としてスタートしました。戸田市の公共施設の駐車場が有料になることは初めての試みでもあり、開館前の市民ワークショップでは、講師の駐車料金については無料にしてほしいという登録団体からの要望もあり、経過措置として「駐車場 3 時間無料サービス券」を一日一枚、お渡しすることになりました。活動中それぞれの団体に、講師がいらっしゃるのか確認することは難しいので、全ての有料貸室を予約した団体・個人の希望者に一枚お渡ししています。

【課題/問題点】

◆本来、講師用であったサービス券が、違う形のとらえ方をされてしまい、新たな別の要望を引き起こしています。

1. 無料駐車券を増やしてほしい
 - ・複数の部屋を一日(長時間)かりても 1 枚は納得できない。
 - ・サークルの人数が多いので 10 人以上のサークルには 2 枚程ほしい。
2. 無料駐車券をなくしてほしい
 - ・電車やバスで来る人には何も補助がないので車の人だけ駐車券をもらえるのは公平ではない。
 - ・3 人くらいの会員が車で来ていて、どの人に渡すかいつも悩んでいる。順番にしているつもりでも、不満が出てきてサークルの中がギクシャクしている。車に乗っている人全員に配れないので、トラブルの元になってしまう。

【考えられる影響】

◆駐車場の利用を必要としている市民が駐車しにくくなっている。

年間 20 万人が来館されるようになり、現在は土日や天候によっては満車になることも多く、無料サービス券の配布により、安易に車で来館するのを結果的に促してしまっている可能性も否定できない。自転車や交通機関を利用できない方(身体的な理由、小さい子ども連れ、荷物が多いなど)が駐車しにくくなっている可能性もあります。

◆無料サービス券の配布により、結果的に自家用車の利用を促進してしまっている。

SDGs の観点からも車を利用しないようにしていただけるよう啓発して環境にやさしい行動を促すことは公共施設の役割でもあります。環境や人にやさしい「スマートシティ」の実現に逆行している可能性もあります。

【委員の意見交換】

◆現状のままでよい

- ・「なくしてほしい」という方は希望しなければよいのでは。
- ・団体会員の中には、遠いところから来ている人もいるので、1 枚はほしい。

◆別の提案

- ・3 時間が長いと思うので、1 時間券にするとよい。
- ・鍵の受け渡しの際に、講師に対してのみのお渡しにして、それ以外が辞退していただくよう表示を出す。
- ・図書館の利用は発行されず、最初の無料 15 分では焦るので、せめて 1 時間のサービス券がほしい。

◆サービス券を廃止

- ・戸田市の中心として多くの方が来館するようになっている。満車になってしまうのも仕方ないので、有料でよいと思う。
- ・有料になったことで、自分の町会付近の施設を利用する方が増え、公共施設全体として利用バランスがよくなると思う。

次の開催

2 月 8 日(木) 19 : 00 ~

あいパル運営委員会は傍聴できます(先着 3 名まで)。

当日、窓口までお声がけください。